



特定健診、保健指導の実施にむけて

今、後期高齢者医療保険は全国民の関心の的ですが、今年度より、わが国の健診制度も大きく変わります。ただ、まだまだ多くの人には知られていません。本号では特定健診、保健指導をとりあげました。新生会も実施可能な医療機関です。是非ご相談ください。

院長 小川洋史

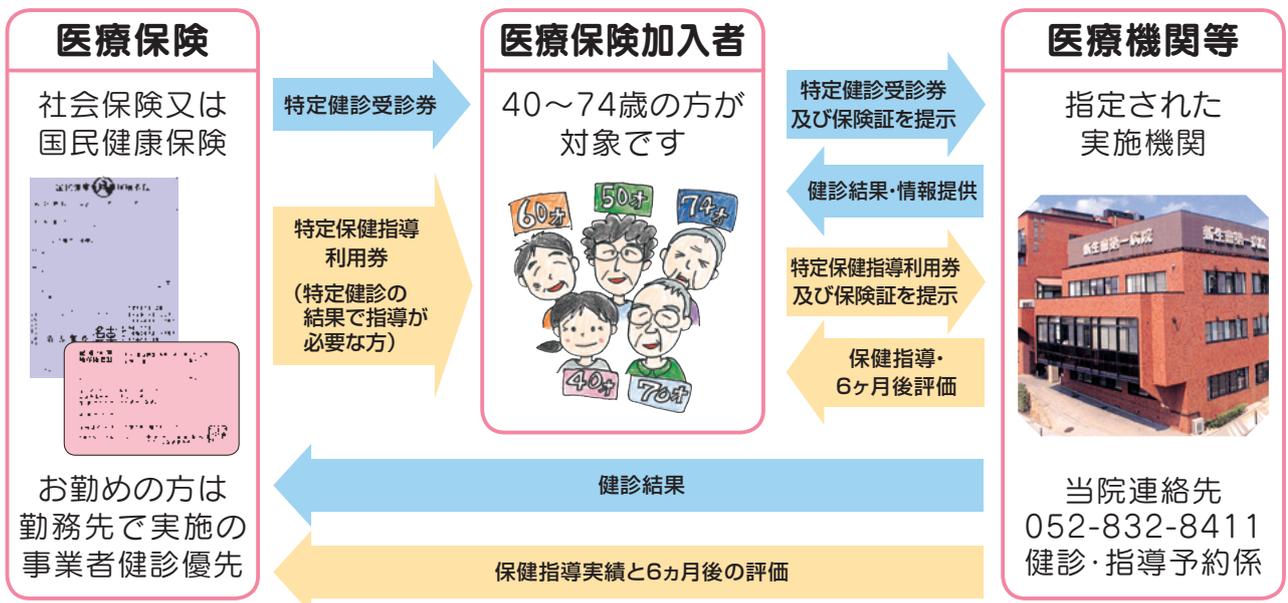
写真：パリの地下鉄駅<モンマルトル>（フランス） 撮影：小川洋史

住民健診が特定健診に変わりました!!

2008年4月より各市町村が実施していた住民健診が無くなり、国民健康保険や社会保険が実施する「特定健康診査（特定健診）」と「特定保健指導」が始まりました。

「特定健診」及び「特定保健指導」は、ご加入の医療保険者（社会保険又は国民健康保険）から送られてくる「受診券」「利用券」を実施機関に提示し、受けることができます。

新生会第一病院では、この「特定健診」「特定保健指導」を実施できる体制を整えました。特定保健指導においては当院の医師、保健師、管理栄養士が「動機づけ支援」及び「積極的支援」を6ヶ月間サポートいたします。詳しくは当院健診予約係にご相談下さい。



けんこう百花60号

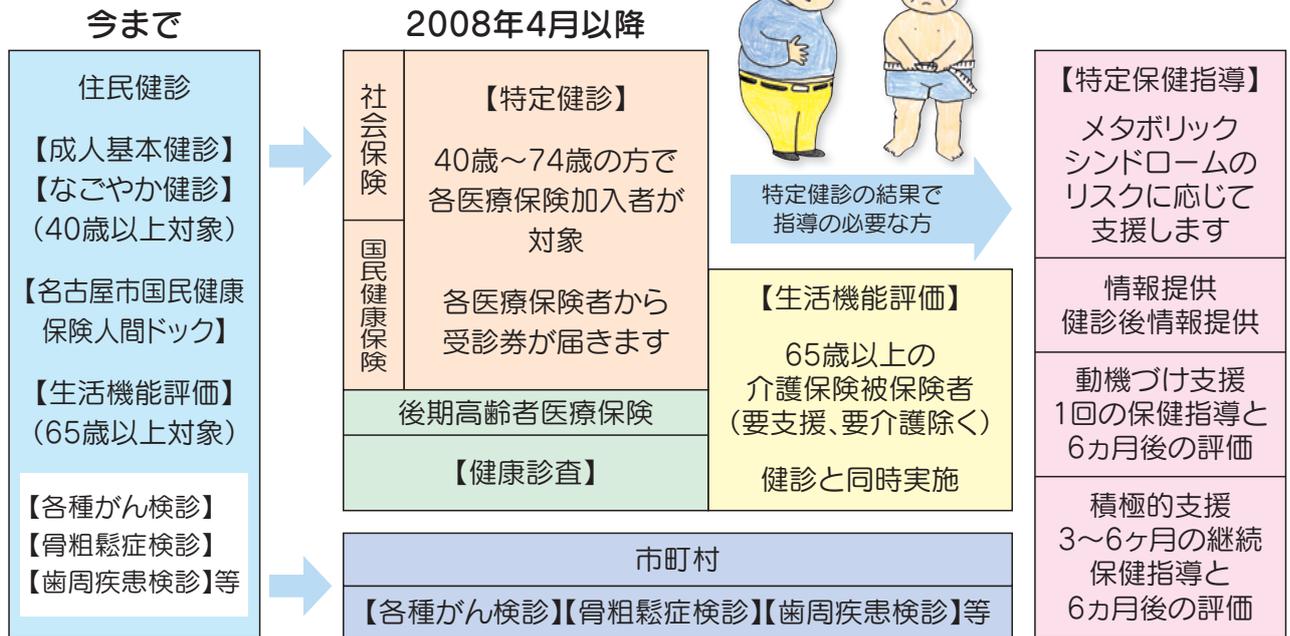
新生会
情報誌

#IOSPY

#IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY

健康診断はこう変わった!!

住民健診が特定健診に変わった以外にも、下記の図のように健康診断についてさまざまな変更があります。名古屋市を例にあげると…



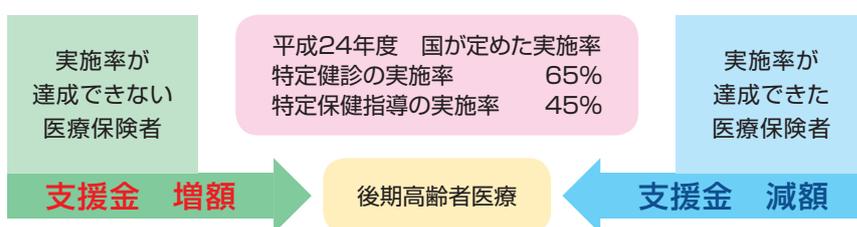
上記の【特定健診】 【健康診査】 【生活機能評価】 【特定保健指導】 【各種がん検診（乳・子宮除く）】 【骨粗鬆症検診】は、新生会第一病院で受けることができます。

- ※現役世代の方(40歳～74歳)には「特定健康診査」を実施後、その結果に応じて指導が必要な場合は「特定保健指導」が実施されます。
- ※後期高齢者の方(75歳以上)には「健康診査」が実施されます。
- ※65歳以上の介護保険証をお持ちの方で、要支援や要介護の認定を受けていない方を対象に「生活機能評価」が実施されます。(「特定健診」及び「健康診査」と同時に実施可)
- ※「各種がん検診」や「骨粗鬆症検診」などは、今までと同じように受けることができます。

特定健診・特定保健指導の実施率と後期高齢者医療

特定健診や特定保健指導は、今後の医療費の伸びが大きくなりすぎないように、現役世代の方の生活習慣病の発病や重症化を予防し、メタボリックシンドロームやその予備軍を減少させることを目的に実施されます。しかし、もうひとつ別の目的があります。

実は医療保険者(国民健康保険や社会保険)は、後期高齢者医療制度へ一定額の支援金を支出することになっていますが、平成25年度からの支援金は国が定めた特定健診・特定保健指導の実施率の達成状況によって、減額されたり増額されたりします。それは皆様の保険料にも影響する可能性があります。積極的に特定健診を受けて、実施率を達成しましょう。



新任ドクターの紹介

日比 茂人先生



出身 名古屋市
趣味 ゴルフ

月曜日 午前 消化器・腎・一般内科
木曜日 午前 消化器検査 担当

子供の頃は瑞穂区に住んでいましたので、当院に転勤して昔の懐かしい記憶が蘇ってきます。1992年、国家公務員等共済組合連合会 東海病院で研修を行い、豊橋市民病院、岐阜社会保険病院、名古屋大学医学部附属病院、神谷病院を歴任してきました。以前は外科も診ていましたが、現在は消化器、生活習慣病(高血圧症、糖尿病、脂質異常症など)がメインです。地域の方々のお役に立てるように、幅広く診ていきたいと思っています。よろしくお願いします。

主な資格： 日本内科学会 認定内科医
日本消化器病学会 専門医
日本外科学会 専門医
日本医師会認定 健康スポーツ医・産業医
厚生労働省認定 麻酔科標榜許可医

療養病棟でのボランティア活動



入院患者様一人一人と触れあうボランティアさん

新生会第一病院では、患者サービスの一環として、院内でボランティアさんに活動して頂いています。

『長期に入院されている患者様が、病院スタッフや家族以外の人と交流することで、入院生活の中にも安らぎや楽しい時間を過ごせるように』という、病院の願いから始まりました。

現在は瑞穂区で活動している『地域ボランティアグループかがやき』の方たちが、療養病棟に入院されている患者様を対象に、花見などの病棟行事や、毎月1回病棟で行っている昼食前のレクリエーションのお手伝いをしています。

(患者サービス推進委員会)

新生会のCKD(慢性腎臓病)対策

院長 小川洋史

慢性腎臓病(CKD)は心臓血管疾患を引き起こす原因にもなり、大きな問題となっています。軽度腎障害を含めCKDと診断される人は、わが国に約2,000万人存在すると推測されています。近年、糖尿病や動脈硬化症が増えてきたのがCKD増加の主因となっています。

治療の進歩により、今ではCKDの進行を遅らせることが可能となってきました。是非、早期発見、早期治療に結びつけたいと考えます。

薬物治療ばかりでなく、食事療法(減塩、低タンパク)も重要なため、当院では、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士がチームを組んで治療にあたります。患者様やご家族への服薬、食事療法等についての教育も重要であると考え、教育体制も完備しています。また、病診連携を通して近隣の開業医の先生方と共同で診療にあたるとも計画しています。

第9回 新生会オープンセミナーのお知らせ

知ってますか?メタボリックシンドローム
こう変わった健康診断と保険制度

医師 長屋 敬
医事課課長 増田好美

平成20年4月から特定健診、特定保健指導がスタートしました。まだまだ、なじめないところが、あるのではないのでしょうか?この機会に健診・保険制度(後期高齢者医療含む)への理解を深めてみませんか?皆様のご参加をお待ちしています。

日時: 2008年9月6日(土)午後1時30分~3時30分

場所: 新生会第一病院 集会室

お問合せ先: 健康ネットワークいきいき(清水)TEL(052)832-8411(代表)

健康ネットワーク“いきいき”

住所 〒467-8633 名古屋市瑞穂区玉水町1-3-2

新生会第一病院

電話(052)832-8411 FAX(052)832-8417

<http://www.shinseikai.org>

~交通機関のご案内~

- 地下鉄名城線 瑞穂運動場東下車 一番出口から徒歩10分
- 地下鉄名城線・桜通線 新瑞橋下車 市バスで弥富通4丁目下車



- 新瑞橋からタクシーで10分

- 名鉄本線 神宮前下車 市バスで弥富通4丁目下車 神宮11 < 島田一ツ山行き
相生山住宅行き

